

知事室長説明要旨

知事室長の北廣でございます。

委員各位におかれましては、知事室関連事業の推進に格別のご指導ご鞭撻を賜り、厚くお礼を申し上げます。

それでは、知事室関連の最近の概況について、ご説明申し上げます。

まず、秘書課関係でございます。

6月7日に「故岸本周平前和歌山県知事県民葬」を開催し、県内外から約2,500名の方々にご会葬いただきました。

次に、広報課関係でございます。

広報課では、テレビやラジオの広報番組のほか、毎月発行の「県民の友」をはじめ、県のホームページやSNS等により積極的に情報を発信し、多くの皆様にわかりやすく親しみやすい広報に取り組んでおります。

また、県外に向けた広報につきましては、総合情報誌「和（なごみ）」の刊行や、テレビなどを活用し、都市圏において県の魅力や主要施策を積極的に発信してまいります。

最後に、万博推進課関係でございます。

大阪・関西万博が開幕しました。和歌山ゾーンにおいては展示や食を通じ和歌山の精神文化から育まれた多様な魅力を表現し、連日多くの来場者で賑わっており、先日、6月10日には当初計画の半数である来場15万人を達成したところです。

GW期間中には地場産業等の歴史や技術を世界に発信するイベント「和歌山WEEK」を開催し、4日間で約46,000名の方にご来場いただきました。

その他にも振興局が中心となり、地域の歴史文化を伝えるステージや産業の体験・販売等の実施、大学生と連携した地域課題解決に向けた取組等、地域にある資源を余すことなく発信しました。

今後も海外との交流や先端技術の誘致等、万博の開催効果を最大限波及できるよう、引き続き全力で取り組んでまいります。

以上で、知事室関係の説明を終わらせていただきます。